

授業科目名	英語 I（中級）		授業形態	演習		授業科目区分	一般科目 (コミュニケーション科目)		
担当教員名	国重 徹					補助担当者名	なし		
単位数	2 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数	30名程度		
授業の概要	中級レベルの学生が、さらにその力を伸ばし、上級レベルへとステップアップできるようにするのが本授業の目的である。将来、スポーツ科学を研究する際に、英語の文献を読むことは必須になる。そこで本授業では、英文を読むためのストラテジーを段階的に習得し、英語を英語のまま理解できるようにしていくためのpracticeを行う。また、英語多読・多聴を行い、英語を大量にインプットすることを通して、日本語を介さずに英語を理解できるようにするという本授業の目的達成の補助とするだけでなく、英語のfluencyを伸ばすことも目指す。本科目は、国内はもとより国際社会で活躍できる語学力とコミュニケーション能力を涵養する科目である。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標		成績評価の方法				定期 試験	その他	割合 %
			授業期間						
			授業	テスト	レポート	発表			
	■認知的領域	英文を読むためのストラテジーを理解し、それを実際のReadingに用いることができるようになる。やさしい英文をある程度以上の速度で日本語を介さずに英語のまま読んだり聴いたりして理解し、概要をつかめるようになる。年度末実施のアチーブメントテストで年度始めのプレースメントテストより高いスコアを取る。	○				○		30
	■情意的領域	課題に主体的に取り組む。授業内外で、自分のレベル、興味関心に合った英語の本を積極的に読もうという姿勢を示し、読んだ本については、記録用紙に意欲的に記録しようとする。	○		○				30
■技能的領域	英文を読むためのストラテジーを習得し、Readingスキルを身につける。間違いを恐れず、英文を音読したり、話したり、書いたりできる。	○	○		○			40	
成績評価の基準	中間試験及び期末試験を実施し、その成績、課題、小テスト、言語活動への参加、多読・多聴の語数、冊数、記録用紙の提出状況などを総合的に評価し、60点以上を合格とする。なお、年度始めのプレースメントテストのスコアの結果に基づき、成績全体の10％分として評価に用いる。								
テキスト、教材 参 考 書	テキスト：『Reader's Ark Intro Getting Ready for a Journey』（卯城祐司、中川知佳子、Mari Le Pavoux著、金星堂、1900円＋税） 補助教材：『英語多読・多聴教材』（こちらで全て準備します） 参考書：『総合英語Forest 7th edition』（石黒昭博監修、桐原書店）								
履修条件・ 関連科目	ブレイスメントテストの結果、通知された学生のみ受講可。他は担当教員に相談のこと。		備考(教員メッセージ含む)		授業には辞書を必ず持って来ること。				
オフィス・アワー	水曜日 昼休み及び12:40～13:40								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	国重 徹	Introduction、アンケート、授業の進め方及び多読の授業についてのガイダンス、評価についての説明。Unit 1: Check your level				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
2	〃	Unit 2: Vocabulary stragety <1>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
3	〃	Unit 3: Vocabulary stragety <2>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
4	〃	Unit 4: Vocabulary stragety <3>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
5	〃	Unit 5: Experience pre-reading activities、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
6	〃	Unit 6: Understanding reference words <1>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
7	〃	Unit 7: Understanding reference words <2>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
8	〃	中間試験				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
9	〃	中間試験のreview、Unit 8: Understanding reference words <3>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
10	〃	Unit 9: Using signal words to predict ideas <1>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
11	〃	Unit 10: Using signal words to predict ideas <2>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
12	〃	Unit 11: Using signal words to predict ideas <3>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導。			

13	”	Unit 12: Identifying the main idea <1>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴図書貸出、読み方指導。
14	”	Unit 13: Identifying the main idea <2>、授業内多読・多聴、記録、貸出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴図書貸出、読み方指導。
15	”	Unit 14: Identifying the main idea <3>、授業内多読・多聴、記録、貸出、最終記録用紙提出。※読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴図書貸出、読み方指導。
16	”	学期末試験	